大館市政だより
第六十二号
(毎月一回発行)
発行所 大館市役所 秋田県大館市
編集兼発行人 竹内福哉

○栄える市政
支える市税
○貧しくも
心がけして
滞納なし

大館の飛躍的な発展と，そこに住む私達のよりよい生活への念願をこめて選び出した人々。「人民による，人民のための，人民の政治」私達の希が，この民主主義の理念に徹して，固く守られねばならない。大館六万市民の要望を担って，これからまる四年の間市政を担当する選良に，私達のもつ期待は大きい。☆

☆互にしのぎを削っての選挙戦ではあったが，その一人一人が六万住民を背景とする私達大館市民の代表者なのである。六万市民の和と，一体的な力を源泉として，住民の福祉が公正に守られ，公正に向上されるよう今こそ自覚しあい，理解と協力と寛容さをもって，明るい郷土大館を築こうではありませんか。

改選 初の臨時市議会

議長 渡部氏 副議長 小坂氏

改選後初の臨時市議会は，去る十四日午後一時に招集された。会議にさきだって，新旧三十六名の選良，それに市長を交えて，市役所正面玄関での記念撮影をすまし，午後四時五分渡部前議長を臨時議長として開会，始めに議長選挙を議選として単記無記名投票が行われ，渡部網次氏が議長に当選。就任の挨拶の後議事をすすめ，同じく副議長には小坂元治氏が当選した。

ついで菅原一雄議員ほか六議員の提案に係る市議会委員条例の一部改正を原案可決した後，締務財政，教育民生，産業経済，建設水道の四常任委員を議長指名により決定，市長あいさつを終えて一たん休憩，この間に常任委員会正副委員長の互選を行い，再開報告して同九時五十九分臨時会の全日程を終了閉会した。

臨時市議会は十四日，長から「一般選挙後最初の議会であるので，議長が選挙されるまでの間，地方自治法第一一〇七条の規定により，年長議員が臨時に議長の職務を行うことになっている」旨を告げ，出席議員中最年長の渡部網次議員を紹介した。

次いで渡部臨時議長の挨拶があって後，午後四時五十五分開会を宣した。暫時休けいの後，六時五十一分再開，会議時間を午後九時まで延長する旨を告げて再び休けい，同八時四十四分再開してさらに会議時間を同十二時迄とする旨を告げて暫時休けいした。

同九時一分再開し臨時議長から日程第一，会議規則第四条の規定による議席の指定が行われた。次いで日程第二，会議規則第百十八条の規定による会議録署名議員を二，三番の両議員に指名した後，日程第三の会期を一日と決定した。

次いで日程第四の議長選挙に入り，出席議員三十四名を確認して議場閉鎖を命じ，立会人を二，三，四番に指定して単記，無記名投票に入り，開票の結果，議長には渡部網次氏が当選した。（投票総数三四票，有効投票三四票，無効投票なし，得票＝渡部網次二二票，成田松蔵一〇票，武茂信雄一票，桜庭末吉一票）

臨時議長交替，新議長の挨拶

"只今の議長選挙の結果，不肖私が当選いたしました。今後は議会の円満なる運営のために微力を尽して参りたいと思います。皆さんの絶大なる御協力と御援助を願って，一言，簡単に御挨拶申上げます"

新議長から日程第五の副議長の選挙について，立会人には五，六，七番が指名された。選挙の結果，副議長には小坂元治氏が当選した。（投票総数三四票，有効投票三四票，無効投票なし，得票＝小坂元治二二票，菊地忠吉一票，成田松蔵一票）

副議長挨拶

"不肖私が副議長に当選しましたが，何分にも不馴れでありますので，皆さんの絶大なる御協力と御指導によりまして，職責を全うしたいと思います。どうか宣しくお願い申上げます"

ついで議長から提案された「市議会委員会条例の一部改正を議事日程に追加，議題とすること，協議とすることが諮られ，菅原議員から提案理由の説明があって原案可決。（改正内容，現行条例第二条の常任委員会別委員の定数は各委員会とも一律に九名であったものを，締財一，教民八，産経八，建水一〇と改めた）

ついで日程第六の常任委員の選任に入り，議長から，委員会条例第四条第一項の規定により指名したい旨が諮られ，それぞれ指名選任された。

◉締務財政委員会委員
八神錦三，野口弘，石川芳男，菅原勇治，畠山俊夫，奈良勉，石田憲太郎，三浦要太郎，藤島米太郎，佐々木正治（以上一〇名）

◉教育民生委員会委員
武茂信雄，桜庭重蔵，渡部網次，田中昌，高松善治郎，伊藤市五郎，斎藤芳二，石戸谷錦吉（以上八名）

◉産業経済委員会委員
菅原一雄，石田最治，佐藤省一，小坂元治，築館米三郎，小畑勇吉，太田部武蔵，桜庭末吉（以上八名）

◉建設水道委員会委員
村井信一郎，嶋崎泰光，成田松蔵，越山米太郎，菊地忠吉，釜谷義雄，奈良友二郎，岡崎善之助，柳館邦男，佐藤長三郎（以上一〇名）

議長，これで議会の構成が出来たので，この際市長から御挨拶を願います。

市長挨拶要旨

再び市政を担当することになり御同慶に堪えない。四三度の大火によって残された問題も多い。火災復興，財政再建，新市建設等。私共はこうした問題を積極的に解決して市民の付託に応えなければならない義務がある。そのためにはお互に協力すること，協力し合おうという心の持ち方が一番大切だ。皆さんの積極的な支持と協力を切にお願いしたい。

挨拶の後，市長から助役収入役の特別職を始め各課長，支所長らを紹介，また議長から事務局職員の紹介が行われ午後九時四十分暫時休憩を宣した。休憩中，各常任委員会の正副委員長の互選を行い，同九時五十八分再開互選の結果を報告した。

常任委員会正副委員長

▼締務財政委員会
委員長 八神錦三
副委員長 野口弘
副委員長 菅原勇治

▼教育民生委員会
委員長 武茂信雄
副委員長 桜庭重蔵

▼産業経済委員会
委員長 菅原一雄
副委員長 石田最治

▼建設水道委員会
委員長 村井信一郎
副委員長 嶋崎泰光

以上によって市議会臨時会は全日程を終了したので午後九時五十九分議長，閉会を宣した。

協力が生みだす つよい力て

市長 佐藤敬治

この度の市長選挙にあたりまして市民の皆様の絶大な御支援によりまして三度市長当選の栄を賜り，ありがたく厚く御礼申上げます。

顧りみますと，大館が市制を施行いたしました昭和二十六年四月に，若冠三十二才をもちまして始めて市長に当選いたしましてから，すでに二期八年という永い歳月が，まるでアッという間に過ぎ去った感じで御座います。

何度も申上げて参ったことではありますが，大きな問題だけを拾いあげて見ましても，二十六年の大水害，二十八年の片町の大火，三十年の一町五村の合併，同年五月の駅前大火そして三十一年の大町大火と続けざまの災害や問題がひき起りまして，これらの復興や合併事業をすすめることに忙殺されて参ったためであります。

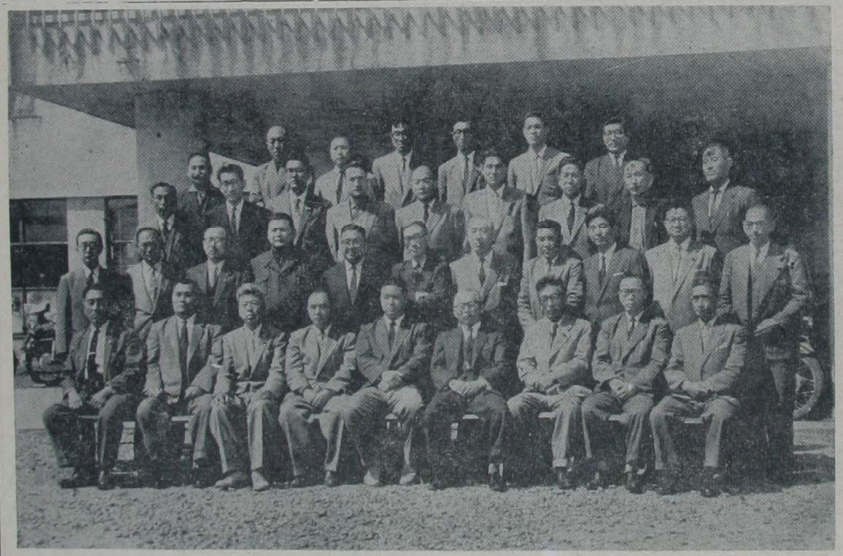
幸いにも市民の皆様の絶大な御指導と御援助によりまして，着々その復興や問題の解決をすすめることができまして，心から感謝とお礼を申上げる次第で御座います。

しかしながら，昨秋来，この大館も政争の激しい街として全国に暗い印象を露呈するようになりまして，この点まことに郷心に堪えないと存じております。皆様も御承知のように，この大館という街は非常に財政的に貧弱であります反面，市民の福祉のためにどうしてもやらなければならない仕事や問題が山あるので御座います。火災復興の問題を始め，学校，道路，橋，公民館など直接市民の生活や教育に影響する仕事であります。

これらの仕事や問題を少しでも多く解決するためには，まづ第一番に皆さんが協力し合うということが大切であります。私は三度目の市政を担当するに際して，このことを第一の目標とし，市民の皆様をはじめ，市議会の方々，市職員の皆さんへ，心からその御協力をお願いし，市政を強力なものにして問題の円滑な解決を図りたいと存ずる次第で御座います。

私は今期を以て，市政担当の最後にしたいと考えておりますので，過去八年の貴重な経験を最大限に活かすと共にさらに勉強して，皆様の付託に応えたいと存じております。

どうぞ，今まで以上に皆様の理解ある御援助と御協力を切にお願い申上げまして，簡単ながら就任の御挨拶にかえます。



市政を市民のためのものに

議長 渡部網次

今回の市議会議員の選挙にあたりましては，市民の皆様の絶大なる御支援を頂き三度当選の栄を賜りまして，心から厚くお礼申上げます。

去る十四日の初議会におきまして，はからずも多数議員の推挙を得，再び議長の要職をけがすことになりました。

申しあげるまでもなく，市政は市民のためのものでありますので，今後は議会の円滑な運営を通じまして，その重責を全うする覚悟でありますから，どうぞ宣しくお願い申上げます。

お応えしたいと存じておりますが，浅学非才その器ではありませんが市民の皆様を始め，議員諸会の一層の御指導と御協力を得まして，専心市民の皆様の御期待に

写真説明

各列左から右へ

◆最前列＝浪岡善之助・越山米太郎・八神錦三・渡部網次・佐藤市長・伊藤市五郎・三浦要太郎・菊地忠吉・成田松蔵の各氏

◆前から二列目＝野口弘・高松善次郎・佐藤民三郎・築館米三郎・太田部武蔵・武茂信雄・嶋崎泰光・藤島米太郎・石田芳男・石田憲太郎・佐藤省一の各氏

◆前から三列目＝桜庭重蔵・村井信一郎・斎藤芳二・奈良勉・畠山俊夫・田中昌・石田最治・釜谷義雄・小畑勇吉の各氏

◆後列＝佐々木正治・桜庭末吉・菅原勇治・小坂元治・奈良友二・柳館邦男・菅原一雄の各氏

県議には 中田・佐藤の両氏

去る四月二十三日執行された秋田県議会議員選挙は，大館市定員二名に対して，五候補者により激しい選挙戦が展開されたが，即日開票の結果次のとおり当選者が決定した

当選　中田直敬（自民前）
得票数八八一票

当選　佐藤栄治（社会新）
得票数六八二六票

次点　畠山耕英（共〇）一八票